

# 行政サービス制限の緩和を

梶田進議員は、6月5日、一般質問をおこない、行政サービスの制限問題、親水公園の水質改善などについて、町当局の見解をだしました。

## 一律の行政サービス制限は問題

梶田進議員質問 町税、国税など滞納することにより、行政サービスが制限されています。

す。

滞納される方々の中には、それぞれ滞納される要因が違い、一律にサービス制限を課すことに問題があります。条件によっては緩和措置をとるべきではないか。

答弁 行政サービスは、納税された税金を公共サービスとして、住民に還元しているもので、受益と負担の関係から、正当な理由なく滞納される方への制限は、公平・公正な行政運営上、やむを得ない措置と考えています。

どこまで緩和するかは、原則論に立って対応したいと考えています。

国の緊急融資信用保証料補助は

広報でPRしたい

## 制限の対象となる

答弁 町税は使用しないが、県の商工資金融資と同様、制限の対象である。

## 猫の不妊・去勢手術に助成を

梶田進議員質問 放し飼いになっている猫による糞尿、家庭菜園へのいたずらが多く発生して苦情が寄せられています。他人に迷惑をかけないように、ペットを飼育するようPRをしてもらいたい。

答弁 放し飼いの猫が野良猫かの判断は分からない。これまでも広報してきたが、今後も広報などでPRする。

梶田進議員質問 飼い猫、野良猫に係らず、望まない妊娠・出産による子猫の対応に苦慮し、捨て猫の発生、野良猫化。野良猫の妊娠・出産による野良猫の再生産が考えられます。望まない子猫の誕生を抑制するために、不妊手術、去勢手術に助成をしてもらいたい。

## 飼い主の責任の範疇

答弁 不妊手術、去勢手術への助成は飼い主の責任の範疇と考えている。他の自治体の対応や実態、他の動物への対応を含めて勉強したい。

## 親水公園の水質改善を

梶田進議員質問 間もなく、水遊びが恋しい季節となります。ため池を利用した町内の親水

公園の内、鹿狩池、アサリ池の水質が一向に改善されません。これらの親水公園では一定の条件がそろえば、急速に水質の悪化が進み、不快な公園に一変するおそれがあります。住民のみなさんが安心して長く利用できるよう、水質改善をしていただきたい。

これまでの取り組みと、今後の改善策について、どのように考えておられますか。

## 酸素供給などで改善に努力

答弁 水質改善策として、鹿狩池には水質浄化装置による酸素供給や葦を利用した窒素、リンの吸収を行なっている。

アサリ池では、噴水を1日9回、1回15分運転し、酸素供給を行なう改善に努めている。

また、鹿狩池とアサリ池には住宅の汚水・排水が流入しているため、下水道の進捗やその接続の促進、合併浄化槽による住宅からの汚水・排水の減少などを図っている。